

## 九重山

### 火山活動評価：静穏な状況（レベル1）

地震活動、噴煙活動は低調でした。また、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過しました。現在の火山活動度レベルは1です。平成 17 年 2 月 1 日の導入以降、レベル1が継続しています。

### 概況

#### ・噴煙活動(図2)

噴煙は白色・少量、噴煙高度の最高は400mで、特に変化はありませんでした。

#### ・地震、微動活動(図2、図3)

火山性地震は少ない状態で経過し、火山性微動は観測されませんでした。

・火山性地震の月発生回数は9回でした。

・震源が求まった地震は4個で、山体付近のごく浅いところに分布し、これまでと変化はありませんでした。

#### ・地殻変動(図4)

・GPS連続観測では、長者原 牧ノ戸峠の基線長は長期的に縮みの傾向が見えるが、他の基線長にはほとんど変化はありませんでした。火山活動に起因するとみられる変化は認められませんでした。

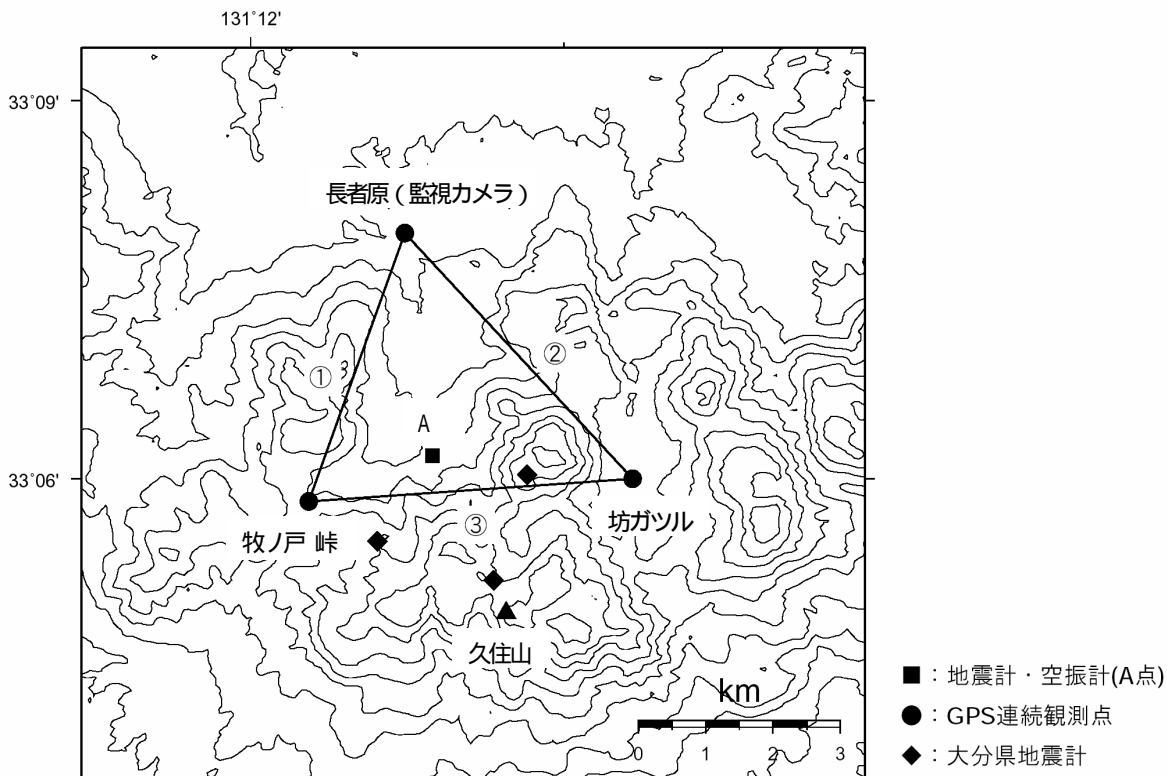


図1 観測点位置図

資料作成に当たっては、気象庁のデータの他、大分県、防災科学技術研究所のデータ等を使用しています。

地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ (標高)」を使用しています (承認番号：平 17 総使、第 503 号)。

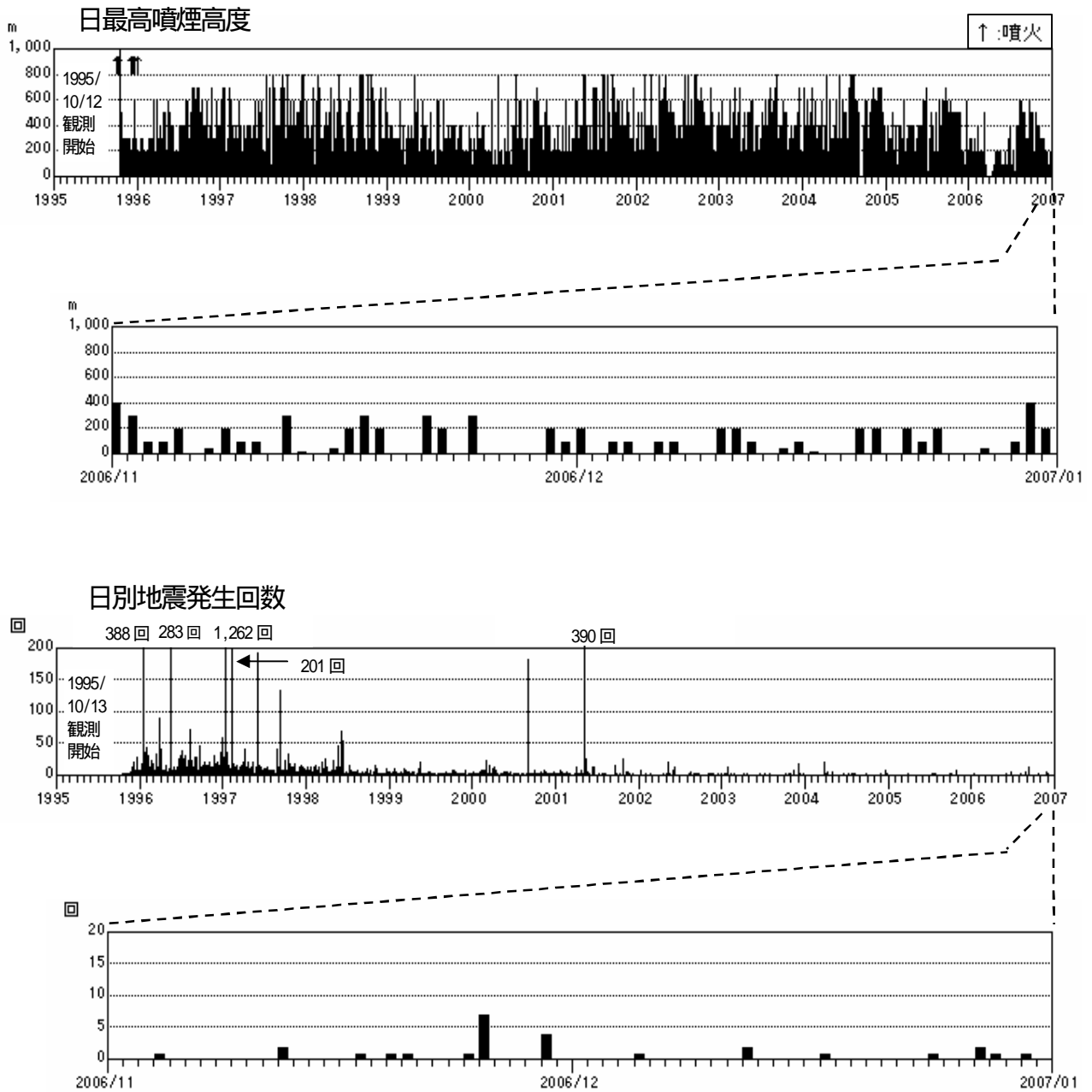


図2 火山活動経過図(1995年10月12日~2006年12月31日)

- ・ 噴煙は白色・少量、噴煙高度の最高は400mで、特に変化は認められませんでした。
- ・ 火山性地震の月回数は9回と少ない状態で経過しました。
- ・ 火山性微動の発生はありませんでした。

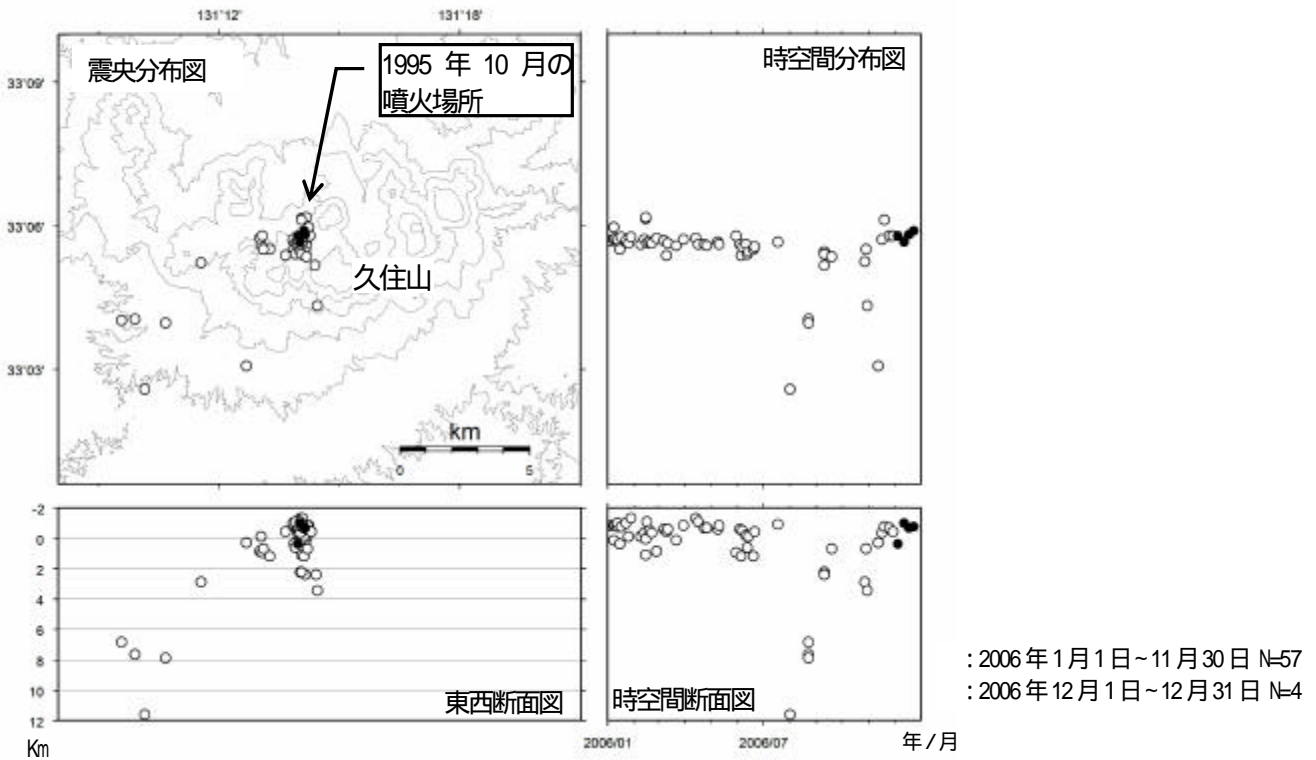


図3 火山性地震の震源分布図(2006年1月1日~2006年12月31日)

- ・ 震源が求まった地震の数は4個で、山体付近のごく浅い所に分布しており、これまでと変化はありませんでした。

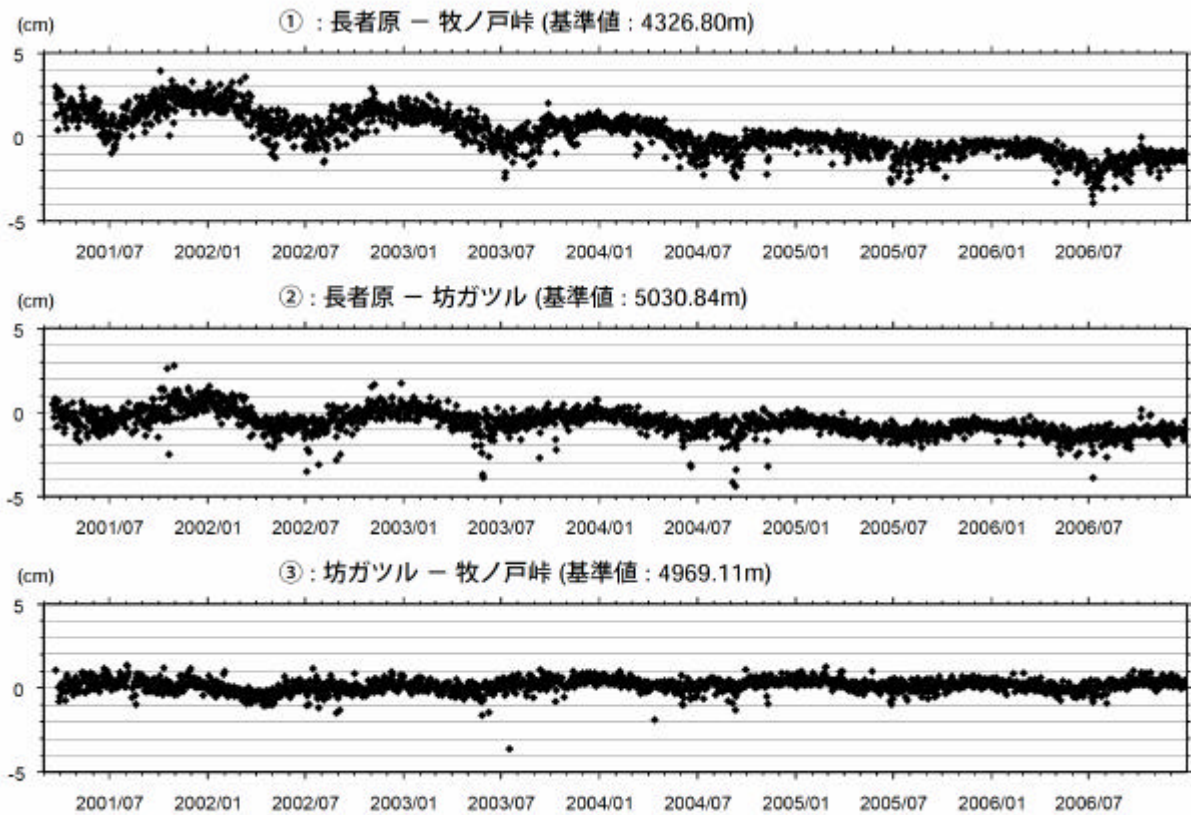


図4 GPS連続観測による基線長変化図(2001年3月1日~2006年12月31日)

- ・ GPSによる連続観測では、長者原 - 牧ノ戸峠の基線長は長期的に縮みの傾向が見えますが、他の基線長にはほとんど変化はありませんでした。